

ボランティア活動の支援と 人材育成のための講習会

本事業は地域活性化、高齢者福祉、国際相互理解に資するボランティア活動の支援を目的とする。その目的のため、ボランティア活動のきっかけ作りとリーダー及び要員の育成のために伝統文化の講習会を開催し、そこで取得した知識と手技を活かしてボランティア活動に参加するグループや個人を、必要経費の一部を助成することによって支援する。

ア 芸術・伝統文化講習会の開催

「京都鴨沂会文化教室」

イ 地域活性化に資する自主的グループ活動の支援

ウ 高齢者福祉ボランティア活動の推進

「伝統文化ボランティア」

「音楽ボランティア」

エ 留学生の伝統文化学習と生活適応のための支援活動

「高校留学生のための日本伝統文化体験学習会」

「外国人のための日本伝統文化教室」

平成30年度京都鴨沂会文化教室履修内容

教室名	茶 道	華 道	謡 曲	書 道	紹 じ し
講師名	吉田 宗翠	中谷 豊甫	矢木喜代子	嶋 映子	北村悠紀子
4月	盆略点前 炉薄茶点前	枝ものをいける 花もので四方花をいける	西行桜 大原御幸	楷書	基本の手順 (見本有り) 簡単な作品 (10cm四方) 希望のモチーフ・大きさで 作品を作る
5月	風炉薄茶点前 濃茶点前	節句の花：花菖蒲をいける	胡蝶 通小町	楷書	
6月	風炉薄茶点前 (名水点)	草ものをいける 行事の花：父の日	融 羽衣	行書	
7月	風炉薄茶点前 (洗茶巾・平茶碗)	水辺の花をいける(睡蓮など) 行事の花：祇園祭(桧扇をいける)	半蔀	行書	
8月	夏休み	枝ものをいける 行事の花：お盆(追善の花)	夏休み	草書	
9月	風炉薄茶点前 濃茶点前	秋草をいける	忠度 綾部	草書	
10月	風炉 中置 五行棚の扱い	重陽の花(菊一色)	江口 松虫	団扇書き等	
11月	開炉 炉薄茶点前	枝ものをいける(数挿し)	絃上 竹生島	かな	
12月	炉 濃茶点前 客の心得	クリスマスのお花 お正月花	巴 田村	かな	
1月	初釜 濃茶 薄茶 点心	枝もの・草ものをいける	高砂 藤戸	調和体 (漢字かなまじり)	
2月	炉 薄茶点前 (筒茶碗・絞り茶巾)	枝もの・草ものをいける	舟弁慶 遊行柳	包みもの、袋もの の上書き	
3月	炉薄茶・濃茶点前	節句の花：桃をいける	巻網	色紙、年賀状 (来年の干支等)	

書道 嶋映子

書道教室での3時間は、漢字、かな文字に、それぞれ上手に時間を分配し、三点を練習から清書へと、また時々休憩し乍ら墨を磨り、筆を持つ、動かす度に楽しみを感じていただけたらと思います。漢字の意味やかな文字の誕生なども歴史の面白さと共に学んでゆきたいです。

紹ざし 北村悠紀子

「紹ざし」の楽しみ

初めてこの講座を見学に来られた方が、まず発する言葉「うわ〜細か!! 私、絶対無理!」実は私自身もそうでした。でも、だまされたと思ってやってみて下さい。小さな額、あるいはプローチが出来上がった時、あ、すごい(我ながら)嬉しい。確かに、歴史的とか伝統的とか色々な形容詞で語られる手芸、でもやり方は同じ、紹の地に絹糸で刺していく自分史です。紹の小さな穴に一刺し一刺し刺して、やがて一つの自分の世界が出来上がる。本当です。御一緒にやりませんか?



地域活性化に資する

自主的グループ活動の支援

学習効果を地域に還元する実践プログラムを自主的に創りあげる活動の、側面的なサポートを本会が行う。地域活性化に資する自主グループ活動にはボランティア活動支援として経費の一部を支援する。

本年度は、地域活性化に資する能・狂言・邦楽等の伝統文化振興活動を協賛団体として「第5回能舞台フェスタ in 今宮御旅所」支援した。

「能舞台フェスタ in 今宮御旅所」

主催：第5回能舞台フェスタ in 今宮御旅所」実行委員会

共催：上京区役所 西陣町おこしの会

協賛：公益社団法人京都鴨沂会

「能舞台フェスタ in 今宮御旅所」は、約20年前に建立された能舞台で、今年は5年目となり、今回は、出演者情報詳しいパンフレットを作成させて頂いたこと、またポスター、パンフレットを上京区全域に送付できたことは、今までにも増して大変大きな力となりました。

今年には出演者さんが少し変わり、雅楽とピアノのコラボレーション、京都市立芸術大学沓掛トリオさんによるヴァ

イオリン、クラリネット、ピアノの三重奏、最後のトリには、嵯峨野高校さんの狂言にて、ハツラツと演じて頂きました。昨年引き続き今年も、みやこ子ども土曜塾の冊子への掲載、RADIO MIX KYOTOの出演を通して少しでも伝統文化を身近に感じて頂けるよう京都市上京区・北区の中学校や高校への広報活動もしてまいりました。当日は「西陣の朝市マルシェ」の多大なるご協力を頂きまして今宮神社御旅所の中で、マルシェも同時開催いただく事ができ、参加者の方々には大変喜んでいただく事ができたのではないかと思います。

今年も京都市内の学生さん、一般の方々にボランティアとして前日当日お手伝い頂きましたが、地域の方々もたくさんお手伝い頂きました。準備や片付けが年々早くできるようになりました。当日（5/4）残念ながら、突然の雨でしたが、ボランティアのみなさんのおかげにて、迅速に対応頂き深く感謝しております。地域のみなさん、京都の宝物の学生さん、お心を頂きましたたくさんの方々とのこのようなつながりを来年以降もさらに進めていきたいと思えます。

高齢者福祉ボランティア活動の推進

ボランティア活動のコーディネートを行い、ボランティア活動に必要な経費の一部を支援しています。本年度

は高齢者福祉施設及び障害者施設9箇所へ計39回延べ126名のボランティアを派遣し、ボランティア活動助成委員会が作成した基準に基づいて助成費を提供しました。

「伝統文化ボランティア活動記録」

茶道 京都鴨沂会茶道教室

ケアハウスサウスヴィレッジ向島

平成30年4月、6月、10月、12月、平成31年2月の5回の桜は開花の時期が早まってあわたたしい春となりました。今年4月のお稽古では、桜をテーマにしつらえをして皆様を迎えました。準備もそこそこ早々とお集まりいただき、楽しい茶会が始まりました。お菓子は、桜餅と蛤と桜花の干菓子と春一色の集いとなりました。皆様充分にお楽しみだけだと思いません。6月には びわ、10月には柿、2月には水仙と季節のお菓子を楽しみ、ご自分のお茶碗をお持ちになる方もありました。出席者は次第に増え2月には30名を超える方々がお抹茶をお楽しみいただきました。

茶道 矢野美智子

ウエルスタイル京都桂川デイサービスセンター

平成30年5月の御茶会には通所介護サービスご利用者様8名、スタッフ4名が、平成31年2月の会には御利用者11

名とスタッフ6名が出席されました。ご利用者の中には茶道の経験がある方もいらつしやることでした。茶道道具一式を運び入れ、お薄のお点前をさせて頂きました。お点前を始めた時は緊張されているのか静かでしたが、お菓子を勧め、お茶が点ち、一服召し上がると「美味しい!」との声が聞こえてきました。和やかな茶会になり、ほっとした瞬間でした。「もう一服いかがですか?」と声をかけるとご所望して下さる方もあり、うれしく思いました。片づけを始めると労いの言葉もかけて下さり、心温まる思いもさせて頂きました。ご利用者様の優しい笑顔、スタッフの皆様のお気遣いに感謝しております。有意義な機会を頂きありがとうございます。

華道 杉本 弥生

洛和会小規模多機能サービスタ園

平成30年4月、8月、11月、平成31年3月の4回洛和会花園に於いて、施設利用者に対し生け花を体験していただいた。ななかまど、芍薬、うらじろの木、カーネーション、都忘れを4つの花器に活けた後、参加者の中から2名の方に、お好みの花器を選んで活かしていただいた。8月には、白竜胆、クレマチス、女郎花、吾亦紅、縞太蘭、眼鏡柳、スモークグラス、鳴子百合の葉を、11月には、4週の花かん桜、赤目柳、珊瑚水木、野苺の実を、3月には春咲の花を取り合わせ花材の説明の後、4〜5種の花器に生けて

鑑賞し楽しんでいただいた。

書道 青谷 京子

介護付有料老人ホーム洛和会ホームライフ山科東野

平成30年4月から平成31年3月まで毎月1回書道のお稽古に参りました。春夏秋冬季節の課題、和歌や俳句などを予め用意し、書きたい文字をご自分で選んでいただきました。7月には暑中見舞い12月には書き初めのお稽古をしました。15名から25名の参加者の皆さんを二班に分け、時には3交代でゆつたりと稽古しました。皆さん熱心に取り組まれ、書かれている時の顔つきが変わられるとのことでした。各々清書された書は、掲示板に貼られ、ご家族にも喜ばれました。書道は人気があり、月2回のお稽古をとのお話がありました。今は無理と申し上げました。

書道 嶋 映子

NPO法人つくし

平成30年11月にお稽古に参りました。本年は新春を祝う文字、言葉など、また来年の干支(亥)など、それぞれに手本を選び、色紙に清書をしていただきました。

通所介護・介護予防通所介護事業所「向日葵」

平成30年12月、平成31年1月、2月、3月、の4回お習字の稽古に参りました。8〜9名のデイサービスの方が参

加されました。

半紙に季節の葉や童謡、唱歌の一部を十数枚、手本として書いて、それぞれの好みで選んでいただき、墨で自由に書いてもらいます。約1時間手習いの後、清書していただきました。

「音楽ボランティア活動記録」

民謡 日本民謡梅若流 京都梅若会 朝優支部

京都壬生ケアセンター そよ風

平成30年5月9名、7月には10名の会員が参加しました。35名の入所者と職員が参加され、民謡、童謡等、全14曲を歌い、踊りました。皆さんに歌詞を配布しましたので、知っておられる方は声を出して楽しく唄っておられました。会場全体が一体になったように大きな声で賑やかに、笑顔で、楽しい一時であったと思います。昔から口ずさんでこられた民謡や童謡に人気があり喜んでいただきました。今回も元気で独唱される積極的な方がおられました。



天神川ケアセンター そよ風

平成30年9月8名と11月9名が多数の入所者の前で民謡と踊りを披露しました。総ての曲をほとんどのの方が大きな声を出して楽しく歌い、踊り、賑やかに楽しい時間を過ごして頂けました。次回を楽しみにと言っておられました。

合奏 ミモザ

天神川ケアセンター そよ風

平成30年5月と7月に5名のメンバーが参加しました。室内楽を希望との事で、まずリコーダーとピアノを演奏しました。曲はトルコマーチ（ベートーベン）、タンブリン（ラモー）、涙そうそう、島唄、流れよわが涙（ダウランド）、又

声楽曲は、トステイ、中田喜直のソロ、二重奏では（メンデルズゾーン）、おおひばりなど。

皆さんと歌う曲では、ふるさと、青い山脈などです。30余名で平均年齢80歳余の方々が、目を輝かせ1時間熱心に聞き入っても



らえ、又かたつむりを指を使
う手遊びで楽しく交流できま
した。

7月にはお琴の二重奏を聞
いていたことができまし
た。暑い中、凜として音色を
喜ばれ、器楽曲「彩（いろど
り）」と夏の歌のメドレーで
たっぷりでした。また、よし
笛も初めてで「ふるさと」を
一一一緒に歌いました。



東九条特別養護老人ホーム

9月のお誕生会で訪問演奏をしました。よし笛でふるさと、ピアノでクシコスポスト、声楽で浜辺の歌、優雅な月よを奏し、皆さんと月の砂漠、十五夜お月さん、七つの子を歌いました。何時もよりたくさん50余名が参加され静かに聞いていただいて嬉しく思いましたが、後ろの席の人には聞こえにくく途中からマイクを使うなど反省することもありました。



歌唱 ソングバード

天神川ケアセンター そよ風

平成30年10月、12月、平成31年2月の3回、12名〜13名が歌謡指導に参りました。17曲の童謡や文部省唱歌を皆と一緒に歌いました。2月の訪問演奏では、冬の歌を歌い、ピアノソロ演奏を聴いていただきました。

歌唱 ローズの会

東九条特別養護老人ホーム

平成30年5月1時20分に私たち3人が会場に訪れると、もう皆さん全員食堂にスタンバイして待っておられました。耳なれた曲として、ソプラノでは「茶摘み」「夏は来ぬ」「お母さん」など、ピアノでは、モーツァルトの「ああ、お母さん、聴いてよ」（きらきら星の変奏曲）、リストの「愛の夢」、テノールでは、「かごかき」山田耕作の「城ヶ島の雨」、よく聴く「忘れな草」のプログラムを組みました。長いモーツァルトのピアノ曲にも飽きず、体を動かさず、ジイッと聴く姿勢や「茶摘み」の手拍子、「夏は来ぬ」「ふるさと」などは口ずさみ、涙ぐむ方もおられました。テノールの迫力あるオペラアリアをジイッと聴き入り、又、「お母さん」の歌の説明で「いつの年齢になっても、お母さんはそばにいてほしいですね。」と言うと、「うんうん」とうなずき、よく聴いて下さり、やりがいがありました。